

日本語学校通信 Vol.7

ワシントン日本語学校をご支援下さる皆様へ

2011年12月10日
ワシントン日本語学校
Web: <http://www.wjls.org>
Email: wjls@wjls.org

委員長からのごあいさつ

初冬の候、皆様にはお元気でお過ごしのこととお慶び申し上げます。4月に就任のご挨拶を申し上げてから早いもので9ヶ月が経ちました。10月初めには秋晴れとは程遠い冷たい雨と風の中、今や630人に近い子どもたちが、悪天候にも負けず明るく元気に運動会を終えることが出来ました。また、10月15日の通常総会では、保護者のボランティアから選ばれた19名の委員で成り立つ管理運営委員会で6名のメンバーの交代がありました。毎週土曜日の限られた時間の中で、少しでも効果的に、子どもたちが日本語で楽しく生き生きと学べる環境を作ろうと、運営委員会はもちろんのこと、校長先生をはじめとする教職員が丸となって毎日努力しています。日本語学校の運営に当たりましては、授業料や日本政府からの補助金に加えまして、協賛企業や本校を支援して下さる皆様の温かいご支援とご援助が欠かせません。日本の学校環境に比べると様々な面で制約がある環境の中、日本語学校に通う子供達は毎週勉学に励み、日本語での友達との交流を通し、自分を取り巻くアメリカという文化言語環境の中で、いろんな視点を持って成長しているようです。私たちは子供達が本校で過ごした年月を踏まえて、将来日本とアメリカだけでなく、日本と世界を結ぶ要として活躍してくれるよう、「教育」を通じて子供たちにそのきっかけと意欲を与える学習環境を与えられるよう、一層励んでいきたいと存じております。微力ながら日本語学校の発展に注力してまいりますので、今後も末永く御支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



管理運営委員会
委員長
長谷川 和実

校長からのごあいさつ

いつもワシントン日本語学校に対しご支援・ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。皆様のおかげで大変順調な学校運営ができています。本校の子どもたちは月曜日から金曜日まで現地校での学習に加えて、日本で一週間かけて勉強している内容を土曜日6時間の授業で学びます。実に大変なことをやっていることとなります。一時間一時間の授業を大切に、何事にも、一生懸命取り組んでいるのを見ていると子どもながら頭が下がる思いです。そしてそのような子どもたちを私は誇りに思っています。3月に起きた東日本大震災の際には、子どもたちの発案で、即、募金活動と応援メッセージに取り組み、日本大使館のお世話で被災地の皆さんに届けることができました。また、文房具を集めて以前本校の校長をされていた先生がおられる岩手県大槌町に贈りました。子どもたちは本当によく頑張っています。優しく思いやりのある子どもたちの健やかな成長を願っています。教職員は子どもたちのために平日から準備をし、授業日に臨んでいます。週に一度の授業をより良いものにしていこうとたゆまぬ努力がなされています。これからも、子どもたちが愛されていると実感できる学校にしていきたいと教職員の心がまとまっています。保護者の方々もとても協力的です。管理運営委員会の方々を中心に、学校教育を支えてくださっています。だれもが子どもたちの幸せを願い温かく見守りながら、本校のために惜しみない力を注いでくれています。今後ともワシントン日本語学校の子どもたちが楽しく学校生活を送れるようにご協力をよろしくお願いいたします。皆様のご健勝とご繁栄をお祈りいたします。



校長
斉藤 輝三

今年のバザー也大盛況でした！(5月21日)

子供たちのより良い教育環境を整備するため今年もバザーを開催しました。会場では、3月の東日本大震災に加えて、4月に発生したアメリカ中西部の竜巻の被災者への募金も行いました。また、在米日本大使館有志が中心となって行った、震災支援Tシャツ販売コーナーも設けました。当日は天候にも恵まれて、日米協会より提供頂きました960本のラムネはあっという間に完売いたしました。お陰様で売上金も1万ドルを達成しました。なお、売れ残った商品はVietnam Veterans of Americaに寄付させて頂きました。



震災支援Tシャツ販売コーナー



バザー会場となったH校
カフェテリアは大賑いでした。

雨にも負けず！運動会を開催(10月1日)

今年は千年に一度の雨の当たり年でした。雨で前日準備ができず1週間延期して行われた運動会は、残念ながら雨足が強まる中での開催となりました。競技種目を減らして開催しましたが、子供達は日頃の練習の成果を発揮して一生懸命に頑張りました。毎年財政面で支えて下さっているワシントン日本商工会様やメリーランド商工会様、運動会で使用する道具類の保管や運搬を無償で引き受けて頂いている日本通運様とヤマト運輸様、日本からの副教材運搬にご協力頂いている全日本空輸様、こうした皆様からのご支援を広く学校関係者に知って頂くため、運動会プログラムに協賛団体・企業へのお礼状を設けたり、本部テント脇に協賛団体・企業名をリストした看板を立てたりして、本校の感謝の気持ちを伝えさせて頂きました。



雨や寒さにも負けず
球ころがしをする子供たち



皆様ありがとうございます！

総会や懇親会での意見交換も活発です！(10月15日)

運営委員会各部から前期の予算執行状況などの活動状況について報告しました。総会に出席した保護者からは、児童生徒数の増加に伴って逼迫する教室不足への対応や、当校の学校運営体制について活発、かつ建設的な議論が交わされました。総会后、教職員および総会で新たに選出された新運営委員が参加しての懇親会を行いました。諮問委員のワシントン日本商工会・会長の大辻様、NIH日本人会代表の木村様にもご出席を頂き、貴重な情報交換の場となりました。当校は色々な方々によって支えられています。



総会で保護者にあいさつをする斉藤校長



懇親会でご挨拶される大辻様

新しい本に子供たちも大喜びです！

今年もワシントン日本商工会様からの寄贈により 500 冊近くの図書を新規に購入することができました。また、日産自動車株式会社様より「ニッサン童話と絵本のグランプリ」の大賞受賞作品の絵本を寄贈していただきました。さらに、個人の方から「あしながおじさん」の匿名で図書を50冊寄贈して頂きました。これらの図書はメリーランド州のH校とA校、バージニア州にあるS校の各校舎図書室に置かれました。新しい本に子供達も大喜びです。子供達にとって、本は心の栄養であり、中でも日本語の本は大変貴重です。皆様のご厚意に、保護者一同、心より感謝申し上げます。



図書室の床に座り込んで
一心不乱に本を読む子供たち



新しく届いた童話や絵本

「花まゆ」が現地校舎に展示中です！(10月8日)

花繭作家の酒井登巳子先生が「Hanamayu」展(2010年9月~11月、在アメリカ合衆国日本国大使館広報文化センター内ギャラリー)に出品した作品から2点を本校に寄贈して下さいました。これは「アメリカで日本の文化を広めるために」との主旨によるものです。寄贈に際しては、米国議会図書館アジア部日本課司書の中原様、ワシントン日本商工会前会長の大出様ご夫妻にご協力を賜りました。なお、寄贈して頂いた作品は、借用校のひとつであるAcademy of Holy Cross校(A校)に常設展示されており、先方から大変喜ばれています。



「花まゆ」展示の様子

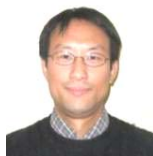
管理運営委員会メンバーのご紹介

委員長

副委員長



はせがわ かずみ
長谷川 和美



まつた しゅういち
松多 秀一

総務部



こが ひさし
古賀 久芳(部長)



こむら みのる
小村 稔



ガイ ス あつこ
ガイ ス 充子



ひろつね みか
廣常 美香



ケブキー ロバート

教育人事部



すぎやま たかこ
杉山 貴子(部長)



いとう かこい
伊藤 果恋



おおき よしこ
大串 善子



かわばた しげる
川畑 茂

財務部



いし こうたろう
石 光太郎(部長)



かわさき まさのり
川崎 昌則

広報部



やまもと たくみ
山本 卓明(部長)



おがた かおり
尾形 薫子



やしろ せいじ
八代 誠司

校舎代表



ヒューイット さとみ(A校)



いのおか ふみこ
猪岡 史子(H校)



ティオリス あつ子(S校)

派遣教員のご紹介

校長

教頭

教頭



斎藤 輝三



北村 雄一



雨宮 真一

事務職員のご紹介

事務局



ハラウズ 佐智子(事務局長)



樋川 由美子



石田 雅路